

日本には江戸時代中期に伝わった植物で、別名エゾギクという



アスター

1年草

育て方のポイント

日当たりのよい場所で十分に日光に当てて育てます。花が枯れてきたらこまめに摘み

取ります。枯れた花をつけておくと、害虫が付いたり、タネができ、そちらに栄養を持っていかれるので、花付きが悪くなることがあります。庭植えにした場合、8年は同じ場所にアスターを植えないようにしましょう。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
開花期					生育	開花						
置き場／日光					戸外の日当たり							
水やり					たっぷり	少なめ						
肥料					施肥	液肥：1回／週						
作業			播種 植付け							播種・植付け		
その他	●タネまきは春の方が花が咲くまでの栽培期間が短いのでおすすめです。											